



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場会社名 株式会社クロップス 上場取引所 名
 コード番号 9428 URL http://www.crops.ne.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小林 正明
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部門担当 (氏名)飯田 長 (TEL)052(588)5640
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	11,399	11.1	277	△41.7	272	△43.8	123	△50.1
24年3月期第2四半期	10,265	27.0	475	△0.4	485	4.0	247	21.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 80百万円(△69.7%) 24年3月期第2四半期 266百万円(20.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	12.83	—
24年3月期第2四半期	22.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	10,811	3,236	28.2
24年3月期	10,876	3,183	27.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,050百万円 24年3月期 3,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,119	5.4	706	△5.7	697	△8.2	334	1.2	34.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1 社 (社名) 克龍風速上海商貿有限公司、除外 1 社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 5 ページ「サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年3月期2Q	9,597,400株	24年3月期	10,838,000株
25年3月期2Q	403株	24年3月期	1,220,958株
25年3月期2Q	9,611,323株	24年3月期2Q	10,837,776株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 4 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業的前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの着実な復興が進み、生産活動の急速な回復や個人消費の堅調さなど、一部に緩やかな景気回復の兆しがみられたものの、欧州政府債務危機を巡る不確実性が依然として高い中で、円の高止まりやデフレの長期化など先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、移動体通信事業におきましては、移動体通信事業者各社における低廉な料金サービスの提供、スマートフォンやタブレット端末等のデバイスの多様化、音楽・映像・電子書籍等のコンテンツサービスの広がり等により顧客獲得に向けた競争はますます激しくなっております。

人材派遣事業につきましては、エコカー補助金制度による自動車需要の回復等により製造業における有効求人倍率に改善が見られた一方で、引き続き完全失業率は高水準で推移しており、東海地区の人材派遣市場も依然として厳しい状況が続いております。

ビルメンテナンス事業につきましては、顧客企業のコスト削減意識が依然として強く、値下げ要請による単価の下落や同業他社との価格競争の激化が続いております。

飲食店舗居抜き流通事業につきましては、首都圏への出店希望需要は強く、出店費用を抑制できる居抜き出店、店舗貸借時に信用を補完できるサブリースとも好調に推移しております。

文具事務用品卸事業につきましては、雇用環境の悪化や所得環境の停滞が続いたことによる消費者の節約志向の定着により、リーズナブルな商品の需要が堅調に推移しております。

このような市場環境にあつて当社グループは既存顧客の確保と新規顧客の開拓に注力した営業活動を展開してまいりました。

なお、克龍風速上海商貿有限公司が中国電信股份有限公司上海分公司との間で業務提携協議を締結したことに伴い、事業内容を海外の情報収集及び新規事業創出、中国上海市における携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、固定回線等の販売に変更しております。このため、報告セグメントに「海外事業」を追加しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高11,399,765千円（前年同期比11.1%増）となりました。損益面におきましては営業利益277,219千円（前年同期比41.7%減）、経常利益272,942千円（前年同期比43.8%減）、四半期純利益123,319千円（前年同期比50.1%減）となりました。

事業区分別の概況は、次の通りであります。

①移動体通信事業

移動体通信事業におきましては、スマートフォンの本格的な普及と商機を生かした販売促進施策の強化により、スマートフォン、タブレット端末等の販売が好調に推移し、新規販売台数が増加いたしました。損益面においては、販売促進施策の強化による販売促進費の増加及び販売機会のさらなる獲得に向けた店舗（auショップ42店舗）の営業時間延長による人件費の増加等により、販売費及び一般管理費が増加いたしました。

なお、総合的な営業力強化のため、1店舗の新規店舗オープン（平成24年8月に「auショップ豊橋佐藤（愛知県豊橋市）」）、1店舗の移転リニューアル（平成24年7月に「auショップ本地ヶ原（愛知県尾張旭市）」）及び2店舗のリニューアル（平成24年6月「auショップ豊田高橋（愛知県豊田市）」、平成24年9月「auショップ勝川（愛知県春日井市）」）を実施しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、6,026,539千円（前年同期比14.8%増）、営業利益は113,645千円（前年同期比61.8%減）となりました。

②人材派遣事業

人材派遣事業におきましては、エコカー補助金制度による自動車需要の回復等により、製造業向けの特定派遣が堅調に推移したものの、業務請負については、F T T H等光回線販売が低調となっております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、1,019,673千円（前年同期比3.5%減）、営業利益は20,211千円（前年同期比56.8%減）となりました。

③ビルメンテナンス事業

ビルメンテナンス事業におきましては、取引先からの値引き要請は強いものの、既存顧客の深耕及び大手取引先との良好な取引実績を生かした新規顧客の開拓を図りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、1,733,181千円（前年同期比8.4%増）、営業利益は58,511千円（前年同期比11.6%増）となりました。

④飲食店舗居抜き流通事業

飲食店舗居抜き流通事業におきましては、震災等の影響により減退していた新規出店意欲が回復しており、飲食店舗の開店・閉店支援サービスの契約件数、サブリースの管理物件数とも、好調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、857,456千円（前年同期比20.1%増）、営業利益は31,364千円（前年同期は2,319千円の営業損失）となりました。

⑤文具事務用品卸事業

文具事務用品卸事業におきましては、ファイル等の定番商品に加え、タイムリーな新商品を企画・販売することにより、大手取引先への販売が堅調に推移いたしました。一方で、仕入原価の高い商品の販売比率が高まったため、売上総利益が前年同期比で減少しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、1,877,383千円（前年同期比8.3%増）、営業利益は94,734千円（前年同期比14.8%減）となりました。

⑥海外事業

海外事業におきましては、営業開始の準備段階であり、販売費及び一般管理費のみの計上（10,982千円）となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の変動状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.1%減少し、5,782,364千円となりました。これは、主として商品の増加（103,861千円）等があったものの、現金及び預金の減少（117,332千円）、受取手形及び売掛金の減少（433,929千円）等があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて8.1%増加し、5,028,762千円となりました。これは、主として投資有価証券の減少（69,798千円）等があったものの、土地の増加（303,425千円）、差入保証金の増加（145,305千円）等があったことによるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、10,811,126千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.3%減少し、5,060,622千円となりました。これは、主として未払法人税等の増加(43,367千円)等があったものの、支払手形及び買掛金の減少(157,673千円)、未払金の減少(104,880千円)等があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.9%増加し、2,513,830千円となりました。これは、主として繰延税金負債の減少(4,637千円)等があったものの、長期借入金の増加(25,020千円)、長期預り保証金の増加(129,036千円)等があったことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.5%減少し、7,574,452千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、3,236,674千円となりました。これは、主として利益剰余金の減少(302,744千円)等があったものの、自己株式の減少(404,001千円)等があったことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ117,932千円減少し、1,774,181千円となりました。

キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は389,841千円(前年同期比0.2%増)となりました。これは主に仕入債務の減少額(157,673千円)や差入保証金の増加額(153,372千円)等があったものの、税金等調整前四半期純利益(271,189千円)や売上債権の減少額(433,929千円)等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は386,954千円(前年同期比260.2%増)となりました。これは主に差入保証金の回収による収入(11,026千円)等があったものの、有形固定資産の取得による支出(388,689千円)や差入保証金の差入による支出(5,342千円)等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は117,915千円(前年同期比91.4%減)となりました。これは主に、長期借入れによる収入(300,000千円)等があったものの、短期借入金の純減少額(50,000千円)や長期借入金の返済による支出(343,399千円)等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年10月31日に発表いたしました「第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」の通りであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において新たに子会社を設立したことにより、克龍風速上海商貿有限公司を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第2四半期連結累計期間における税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算出しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法等の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,938,747	1,821,414
受取手形及び売掛金	2,581,071	2,147,142
商品	1,292,452	1,396,313
貯蔵品	2,414	2,381
繰延税金資産	149,643	149,643
その他	269,418	267,175
貸倒引当金	△8,267	△1,705
流動資産合計	6,225,480	5,782,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	942,548	978,647
土地	1,461,519	1,764,945
貸与資産(純額)	8,756	3,904
その他(純額)	92,633	70,581
有形固定資産合計	2,505,458	2,818,079
無形固定資産		
のれん	240,575	206,410
その他	50,332	45,793
無形固定資産合計	290,908	252,203
投資その他の資産		
投資有価証券	434,594	364,795
差入保証金	1,099,216	1,244,522
繰延税金資産	154,455	171,228
その他	171,699	178,594
貸倒引当金	△5,118	△661
投資その他の資産合計	1,854,847	1,958,479
固定資産合計	4,651,214	5,028,762
資産合計	10,876,694	10,811,126

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,507,392	1,349,718
短期借入金	1,950,000	1,900,000
1年内返済予定の長期借入金	579,499	511,079
未払金	637,668	532,787
未払法人税等	95,850	139,218
賞与引当金	193,493	204,908
その他	377,510	422,909
流動負債合計	5,341,415	5,060,622
固定負債		
長期借入金	1,061,150	1,086,170
退職給付引当金	167,628	169,843
役員退職慰労引当金	7,825	8,335
長期預り保証金	832,797	961,833
資産除去債務	92,123	91,679
繰延税金負債	4,637	—
その他	186,104	195,967
固定負債合計	2,352,267	2,513,830
負債合計	7,693,682	7,574,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,157	255,157
資本剰余金	315,278	315,278
利益剰余金	2,702,173	2,399,428
自己株式	△404,136	△134
株主資本合計	2,868,472	2,969,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,639	84,030
為替換算調整勘定	—	△2,936
その他の包括利益累計額合計	132,639	81,094
新株予約権	2,482	—
少数株主持分	179,416	185,850
純資産合計	3,183,011	3,236,674
負債純資産合計	10,876,694	10,811,126

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	10,265,101	11,399,765
売上原価	7,803,806	8,798,301
売上総利益	2,461,295	2,601,463
販売費及び一般管理費	1,985,834	2,324,243
営業利益	475,461	277,219
営業外収益		
受取利息	464	467
受取配当金	2,123	2,708
違約金収入	—	3,217
固定資産売却益	948	635
貸倒引当金戻入額	16,694	566
その他	8,102	6,847
営業外収益合計	28,333	14,443
営業外費用		
支払利息	13,219	15,085
固定資産売却損	806	120
固定資産除却損	391	—
その他	3,854	3,515
営業外費用合計	18,272	18,721
経常利益	485,522	272,942
特別利益		
固定資産売却益	1,466	—
新株予約権戻入益	—	2,482
特別利益合計	1,466	2,482
特別損失		
固定資産除却損	1,686	1,700
投資有価証券評価損	—	154
賃貸借契約解約損	—	2,380
特別損失合計	1,686	4,235
税金等調整前四半期純利益	485,303	271,189
法人税等	214,724	138,915
少数株主損益調整前四半期純利益	270,578	132,274
少数株主利益	23,288	8,955
四半期純利益	247,290	123,319

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	270,578	132,274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,508	△48,693
為替換算調整勘定	—	△2,936
その他の包括利益合計	△4,508	△51,629
四半期包括利益	266,069	80,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	242,757	71,773
少数株主に係る四半期包括利益	23,312	8,871

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	485,303	271,189
減価償却費	80,479	64,030
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20,609	△223
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△13,951	2,214
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,050	510
賞与引当金の増減額(△は減少)	15,985	11,420
受取利息及び受取配当金	△2,587	△3,175
支払利息	13,219	15,085
固定資産除却損	391	622
売上債権の増減額(△は増加)	257,203	433,929
たな卸資産の増減額(△は増加)	△182,591	△103,827
仕入債務の増減額(△は減少)	△36,206	△157,673
差入保証金の増減額(△は増加)	△57,212	△153,372
その他	92,525	88,600
小計	624,898	469,330
利息及び配当金の受取額	2,256	2,824
利息の支払額	△12,755	△15,035
法人税等の還付額	—	26,286
法人税等の支払額	△225,183	△93,563
営業活動によるキャッシュ・フロー	389,216	389,841
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△110,531	△388,689
有形固定資産の売却による収入	4,095	817
無形固定資産の取得による支出	△17,243	△304
投資有価証券の取得による支出	△349	△305
差入保証金の差入による支出	△1,069	△5,342
差入保証金の回収による収入	3,791	11,026
その他	13,891	△4,156
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,414	△386,954
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,300,000	△50,000
長期借入れによる収入	200,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△248,809	△343,399
配当金の支払額	△16,269	△14,441
少数株主への配当金の支払額	△2,237	△2,437
自己株式の取得による支出	△29	△7,636
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,367,345	△117,915
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△2,904
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,085,544	△117,932
現金及び現金同等物の期首残高	2,840,050	1,892,114
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,754,506	1,774,181

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					計
	移動体 通信事業	人材派遣 事業	ビルメン テナンス 事業	飲食店舗 居抜き 流通事業	文具事務 用品卸事業	
売上高						
外部顧客への売上高	5,249,094	970,723	1,596,909	714,195	1,734,177	10,265,101
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	86,286	1,339	—	—	87,625
計	5,249,094	1,057,010	1,598,248	714,195	1,734,177	10,352,727
セグメント利益又は 損失(△)	297,791	46,825	52,420	△2,319	111,246	505,964

	その他 (注)	合計
売上高		
外部顧客への売上高	—	10,265,101
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	87,625
計	—	10,352,727
セグメント利益又は 損失(△)	△237	505,726

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、株式会社クロップス・メ
ディコムに関するものであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	505,964
「その他」の区分の損失(△)	△237
セグメント間取引消去	3,900
のれん償却額	△34,165
四半期連結損益計算書の営業利益	475,461

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	移動体 通信事業	人材派遣 事業	ビルメン テナンス 事業	飲食店舗 居抜き 流通事業
売上高				
外部顧客への売上高	6,026,539	906,195	1,732,272	857,456
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	113,477	909	—
計	6,026,539	1,019,673	1,733,181	857,456
セグメント利益又は 損失(△)	113,645	20,211	58,511	31,364

	報告セグメント		合計
	文具事務 用品卸事業	海外事業 (注)	
売上高			
外部顧客への売上高	1,877,301	—	11,399,765
セグメント間の内部 売上高又は振替高	82	—	114,469
計	1,877,383	—	11,514,234
セグメント利益又は 損失(△)	94,734	△10,982	307,485

(注) 中華人民共和国で携帯電話の販売等を営む克龍風速上海商貿有限公司を設立し、連結子会社化したことに伴い、当第2四半期連結会計期間より報告セグメントの区分に「海外事業」を新設いたしました。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	307,485
セグメント間取引消去	3,900
のれん償却額	△34,165
四半期連結損益計算書の営業利益	277,219

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成24年8月3日開催の取締役会決議により、会社法第178条の規定に基づき、平成24年8月10日付で自己株式1,240,600株を消却いたしました。これにより、利益剰余金及び自己株式が411,638千円減少しております。